

第8回岩内町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会

議事概要

開催日時：令和2年2月12日（水）14：00～15：30

開催場所：岩内町役場 委員会室

<次第>

- 1 開 会
- 2 議 題
 - (1) 第2期 岩内町人口ビジョン（案）について
 - (2) 第2期 岩内町総合戦略（案）について
- 3 その他
- 4 閉 会

<出席者数>

計15名

委員：10名

事務局：岩内町5名

1 開 会

○事務局：（開会）

2 議 題

（1）第2期 岩内町人口ビジョン（案）について

○事務局：（資料 第2期 岩内町人口ビジョン（案）修正箇所について説明）

○委員長：25ページの有効求人倍率の推移に係る表内の表記方法について、表内緑線の数値は岩内本所と倶知安分室の合計数値を表しているが、表内の表記は「岩内町」となっている。誤解を与えぬよう、合計特殊出生率の表記と同じように「〇〇管内」とした方が良いのではないかと。

同じく、有効求人倍率の推移の表内で、平成30年度まではその年度の数値が記載されているが、令和元年度からはより詳細に月別の数値が記載されている。これでは時間軸の整合性がとれないため、表現方法を変えてみてはどうか。

30ページの将来人口推計に係る各推計結果の推移の表について、平成表記と令和表記が混在しているため、修正すべきと考える。

○事務局：ご指摘のとおり、修正する。

○委員長：私から以上となるが、他にも意見があれば伺いたい。

○委員：15ページの合計特殊出生率について、説明にもあったが、やはりグラフだけ見ると増加傾向にあると勘違いしてしまう。直近の数値の積算は困難であるとのことであったが、どうにか工夫して、見る人に誤解を与えぬよう修正願いたい。

○事務局：文章にて減少傾向にある旨を記載する等、修正する。

○委員：32ページの検討内容について、具体的な雇用の支援策等は、今後の推進委員会で検討していくという解釈で良いか。

○事務局：人口ビジョンの位置づけとして、次に検討する第2期岩内町総合戦略を効果的に企画立案するための基礎となるものであることから、具体的な支援策等は今後の委員会で検討していくことになる。

○委員：9 ページの進路別卒業者数等について、地域は対象者の住所単位か、地域に存する高校単位か。

○事務局：地域に存する高校単位となる。

○委員長：今回の委員会で委員から了承を得たものが最終版ということになるのか。

○事務局：2月20日以降に町議会議員への説明、並びに1ヶ月弱のパブリックコメントを実施した後、本委員会での承認を経て、最終版となる予定。

〈以下、質問・意見なし〉

(2) 第2期 岩内町総合戦略(案)について

○事務局：(資料 第2期 岩内町総合戦略(案)修正箇所について説明)

本日欠席の菅原委員から事前にいただいた質問について回答する。

「移住定住施策として、特に子育て世代の就労、収入の確保が重要になってくると考えるが、町としての支援策はあるのか」について、人材開発センターにて認定職業訓練等を開催し、雇用の促進に努めている。そのほか、令和2年度中に移住・定住に特化した計画を策定予定であるため、子育て世代を含めた様々な移住・定住者に係る施策の検討を行っていく。

「クラウドファンディング事業は、具体的にはどのようなクラウドファンディングを活用しようと考えているのか」について、活用事業等は未定だが、第2期総合戦略に登載している事業の実現性を高めるような事業を企画立案し、クラウドファンディングを実施したいと考えている。令和2年度には職員や町内企業等を対象にしたセミナーを実施し、官民共働の町づくりの実現に努めていく。

「ふるさと納税の目標数値について、現状と比較して倍以上の目標となっているが、返礼品の拡充等具体的な案を示していただきたい」について、令和2年度にはポータルサイトの複数化、ソーシャルネットワーク等ネットツールの活用、そのほか全国紙への広告掲載を実施し、納税者の拡大を目指す。東京ふるさと岩内会や岩内高校同窓会とも連携した上で、件数増加につなげていきたい。

「岩宇 DMO の運営主体はどこを想定し、どのような事業を担ってもらうのか」について、運営主体に関しては現在検討中。事業については岩宇広域での事業展開を想定している。例えば、町村ごとに作成している HP やパンフレット等の総括、国内外への宣伝プロモーションの実施、観光データの集積等観光戦略の策定など。

「道の駅の検討」について、中心市街地周辺の再整備については、今後、令和2年度中には方向性を示していきたい。

○委員：この岩内町総合戦略は地域住民のためのものであり、町長の公約を掲げるためのものではないため、そのようなニュアンスの文言は避けた方が良いのでは。

○事務局：ご指摘のとおり、修正する。

○委員：51 ページの基本的方向2で項目として健康寿命の「増加」としているが「延伸」の方が適しているのではないか。

○事務局：ご指摘のとおり、修正する。

○委員長：新たな産業の創出に係るサーモン養殖企業家検討実証試験について、「サーモン」に限ったものにしなくても良いのではないか。

○事務局：所管と協議する。

○委員：人口ビジョンに話が戻るが、資料の見やすさについて、32、33 ページと 34、35 ページを入れ替えた方が読みやすいのではないか。資料の繋がり方からして、今後の検討(32、33 ページ)は最後に持ってきた方が読みやすいと考える。また、36 ページの KGI について、目標数値が資料内のどこにも出てきていないことから、説明書きがないと算出根拠に疑問が残る。根拠となる数値が記載してあるページを示す等、簡単でもいいので説明を入れた方が良い。

○事務局：どのような表現が良いか検討した上で、修正する。

○委員長：女性(25~34 歳)の就業率について、数値化が困難であるとのことであったが、委員の方々からこれに係る意見があれば、お伺いしたい。

○委員：事務局から説明のあったとおり、町村単位で女性(25~34 歳)の就業率を出していないのであれば、就職紹介件数を指標とすることで良いのではないか。

○委員長：仮に今回対象となっている女性(25~34 歳)がどの程度いるか把握していないのであれば、実態を把握するところから始めてみるのも一つの手ではないか。そこから対象者に対して就業に係るアンケートを行う等

すれば、少し乱暴ではあるが、指標の作成が可能と考えるが、如何か。

○事務局：第1期岩内町総合戦略を策定した際に、多くの事業に対して個別のKPIを設定し、全体数値にばらつきが出てしまった観点から、第2期岩内町総合戦略を策定する際は、なるべくわかりやすく、答えを出すのに時間のかかる指標は避けたところであります。

○事務局：就職紹介件数のほかにも、就労を理由とした保育所新規入所申込数も代案の一つとして考えている。

○委員長：より戦略性を持った政策の推進のためにも、ある程度実態把握した上で指標を設定するという事も視野に入れながら、検討いただきたい。

○事務局：承知した。補足になるが、本戦略について町職員に対しても意見を聴取し、取り入れるべきものがあればそれも踏まえた形でパブリックコメントを実施していきたい。

○委員長：職員から出た意見については、各委員へメールで周知するのか。

○事務局：2月末に一度意見等を集約した後、加筆してメールにて周知する。

〈以下、質問・意見なし〉

3 その他

〈特になし〉

4 閉会

○委員長：(閉会)

以上